

沸騰 受講生募集！

キーワード

～くらよし編～

キーワード①
県立美術館

キーワード②
デジタル化

キーワード③
災害と人権

キーワード④
温暖化

キーワード⑤
城

- 9/9(土) 世界の美術館と倉吉の県立美術館
9/23(土・祝) デジタル技術で広がるアプリの世界
10/14(土) 災害が人権を奪う！
～被災者支援から考える減災への近道～
10/28(土) 迫る温暖化・変わる暮らし
11/11(土) 今、城が熱い！くらよしの山城を探る

時間：13:30～15:00
会場：倉吉交流プラザ 視聴覚ホール
受講料：各回500円（大学生以下無料）
年間パスポート1,000円

※県民カレッジ連携講座です

主催 倉吉市教育委員会

電話(0858)22-8167 FAX(0858)22-8180
Email:gakushu@city.kurayoshi.lg.jp

定員150名 先着順

要申込み 電話・FAX・メール

フォームでの申込みは
こちらから→ → →



9/9

土

世界の美術館と 倉吉の県立美術館

講師：尾崎 信一郎さん

(鳥取県教育委員会事務局美術館整備局美術振興監、
鳥取県立美術館館長予定者)

令和7年春、倉吉に新しい県立美術館が誕生します。美術館の歴史をルーブル美術館やニューヨーク近代美術館といった先進事例にたどりながら、新しい県立美術館がどのように美術館の使命に
応えていくかをお話しします。



提供：横総合計画事務所
イメージ制作：ヴィック Vicc Ltd.

倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

10/14

土

災害が人権を奪う！

～被災者支援から考える減災への近道～

講師：佐藤 淳子さん

(とっとり震災支援連絡協議会 事務局長)

今や災害という有事は私たちにいつ襲い掛かってくるかわからない状態にあります。被害にあえば、その時点から、私たちの生きる権利が即座に脅かされる事態になります。過去の災害の状況から、被災直後、生活再建までの過程に想定される課題を提示し、被害を最小限にするために、日々私たちはどのように考え、行動できるか一緒に考えましょう。



倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

11/11

土

今、城が熱い！ くらよしの山城を探る

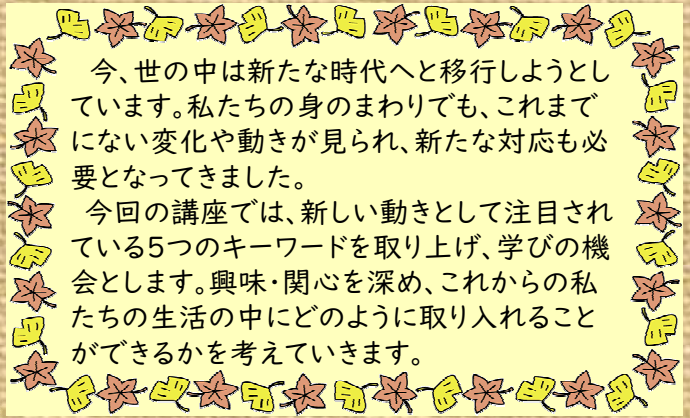
講師：大川 泰広さん

(県立むきばんだ史跡公園調査活用担当 文化財主事)

倉吉市内には、市のシンボル打吹山に築かれた打吹城や岩倉城など、約30もの中世山城が残されています。これらの山城は地元の領主などが敵からの攻撃に備えた工夫が凝らされており、ひとつひとつ造られた場所や形は様々で大変魅力的です。個性あふれる山城の見どころを紹介しながら、地元の
戦国史と山城の関係を考えます。



倉吉交流プラザ 視聴覚ホール



今、世の中は新たな時代へと移行しようとしています。私たちの身のまわりでも、これまでにない変化や動きが見られ、新たな対応も必要となってきました。

今回の講座では、新しい動きとして注目されている5つのキーワードを取り上げ、学びの機会とします。興味・関心を深め、これからの私たちの生活の中にどのように取り入れることができるかを考えていきます。

9/23

土・祝

デジタル技術で 広がるアプリの世界

講師：染谷 治志さん

(公立鳥取環境大学 経営学部 経営学科 教授)

できなかった事やできなくなった事がデジタル技術によってできるようになる新たなチャレンジ(eスポーツや分身ロボットなどのアプリケーション)が生まれています。これらのアプリケーションを紹介しながら、コア技術である5G(第5世代移動通信システム)の特徴を再確認します。そして、その先の世界を覗いてみます。



倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

10/28

土

迫る温暖化・変わる暮らし

講師：大野木 昭夫さん

(ゼロカーボンとっとりセンター長)

暑い地球に至る原因や経緯をわかりやすく解説し、暮らしの中の身近な事例を通し、温暖化が引き起こす脅威を学びます。

また鳥取県が進める再エネの紹介や、暮らしの中のちょっとした工夫によって、食い止められる温暖化の方法を学びましょう。再生可能エネルギーを知る発電クイズや、温暖化防止を目的とした、ストップ・ザ・温暖化クイズなど、様々な年代の皆さんの疑問に応えます。

©倉吉市 市民生活部 環境課



倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

申込み問合せ先

倉吉市教育委員会事務局 社会教育課
電話(0858)22-8167 FAX(0858)22-8180
Email:gakushu@city.kurayoshi.lg.jp

主催 倉吉市教育委員会

とっとり県民カレッジ連携講座